

授業概要

分 野			学科目		1年前期		90分講義 7回 50分試験 1回	
専門分野			地域・在宅看護総論		15 時間	1 単位		
授業科目					講師			
地域・在宅看護総論					専任教員(実務経験者)			
科目 目標	1.在宅看護の概念と変遷を理解する。 2.在宅看護の目的と特性を理解する。							
	回数		項目		内容			
科目 内容	1		在宅看護の概念と変遷の理解		1.在宅看護の概念と変遷 1)在宅看護の歴史 2)在宅看護に関わる現状 3)在宅看護発展の社会的背景と訪問看護制度・介護保険制度の成り立ち 4)地域包括ケアシステム			
	2							
	3							
	4		在宅看護の目的と特性の理解		1.在宅看護の活動の場と役割 2.在宅看護の対象者とその生活 1)在宅看護の対象者 2)対象者の生活 3.看護の継続性 1)施設と在宅を結ぶ看護 2)施設看護と在宅看護の機能の相違と特徴 4.在宅看護の特徴 1)生活の自立支援 2)生活の中で起こる問題の予測と予防 3)病状・病態の予測と予防 4)家族介護者の理解と健康支援 5)チームケアの重要性			
	5							
	6							
	7		在宅看護における倫理的課題		1.在宅療養者の権利保障 2.自己決定への支援			
	8		試験		試験			
【授業形態】 講義・演習								
【評価方法】 筆記試験、課題、出席状況、態度								
【テキスト】 ナーシング・グラフィカ 地域・在宅看護論① 地域療養を支えるケア メディカ出版								